

【単年度事業評価様式】

神奈川区地域子育て支援拠点事業
令和2年度重点目標評価結果・令和3年度重点目標

事業実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日(4年度目／5か年度)
事業の実施者	特定非営利活動法人親がめ 神奈川区こども家庭支援課
事業目的	<p>市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。</p> <p>【事業・施設運営の基本理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 神奈川区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営 2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に開かれた運営 3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営 4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営 5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わることができる視点に立った運営 6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営
事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業) 2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業) 3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業) 4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業) 5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業) 6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業) 7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した、今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。 2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。

令和2年度重点目標の評価

令和2年度重点目標	令和2年度に有識者を交えた事業評価を実施したため省略します。
取組内容	
取組の成果	
取組の課題	

次年度重点目標

令和3年度 重点目標	<p>1 かなーちえサテライト拠点が開所しました(令和2年度・3月)。乳幼児を持つ子育て世帯が多い地域の中で、身近な寄り添い型支援により、子育て中の人たちが互いに支え合い、子どもの育ちを見守り合う関係づくりを、地域との連携を基に育みます。</p> <p>2 感染症拡大終息の見通しが立たない状況の中、多様な親子や地域の支え手が安心・安全に拠点や地域の場を利用できるよう、柔軟な運営を重ねます。 また、地域のすくすくかめっ子はじめ様々な場の継続に向けて、きめ細かく連携を図り、時々のニーズをひろいながらネットワークを育みます。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・かなーちえサテライト機能(親子の居場所・相談・情報)を活かし、妊娠期～乳幼児期の親子がそれぞれのペースで居心地よく過ごせる身近な居場所となるよう、スタッフが温かい雰囲気迎え入れ、日々の話に耳を傾け、ひろばの環境を整えます。 年間を通して各種事業を行い、多様な親子、地域の人が訪れる拠点づくりに努めます。 ・感染症拡大予防対応に努めながら、“新しいひろば様式”の浸透を親子と共に図り、その状況下でも、人と人の間で育ち合うことの大切さを伝え合い、体感できるような場づくりや、事業を展開します。 ・場に行きにくい人達に向けてのオンライン事業や、各種施設等との連携を深めるネットワーク交流会オンライン事業等を開催します。 ・より多くの親子に出会える公園やプレイパーク等、野外の場に定期的に出向き、相談・情報提供を行います。